

## 第32回全国クラブチームサッカー選手権大会中国地域大会 大会要項

- 1 名称 第32回全国クラブチームサッカー選手権大会中国地域大会
- 2 主催 一般社団法人中国サッカー協会、中国社会人サッカー連盟
- 3 主管 公益財団法人広島県サッカー協会、広島県第一種社会人委員会
- 4 協力 株式会社モルテン

### 5 日程

(1) 開催期日 2025年 8月 16日(土)・17日(日)

(2) 試合会場

・みよし運動公園陸上競技場、運動広場(人工芝)

(〒728-0023 広島県三次市東酒屋町 10493 番地/TEL : 0824-62-1994)

・BalcomBMW 広島総合グランド陸上競技場

(〒733-0036 広島県西区観音新町 2-11-124/TEL : 082-231-3077)

(3) 組合せ 中国社会人サッカー連盟において、抽選を行ない決定する。

(4) マッチコーディネーションミーティング

・各試合開始70分前に、両チーム監督(不在の場合は監督代行可)、審判団、マッチコミッショナー、運営責任者の出席により開催する。

チームの監督はメンバー表(チーム用1部・相手チーム用1部・本部用2部の計4部)、電子登録証を出力した用紙、フィールドプレイヤーのユニフォーム、ゴールキーパーのユニフォーム(公財)日本サッカー協会の「ユニフォーム規程」に基づいた、参加申込書に記載した正副2組のシャツ・ショーツ及びソックス)及び控え選手のビブスを持参すること。

### 6 参加資格

公益財団法人日本サッカー協会及び一般財団法人全国社会人サッカー連盟に登録された第一種(準加盟を含む)のチームにあつて、次の条件に従うこと。

- (1) 2025年度加盟登録手続きを完了し、登録料納入済みであること。
- (2) 参加チームはJリーグ・JFL・地域リーグ加盟チーム、自衛隊・自治体職員・大学・高専・専門学校の各連盟加盟チームは出場できない。
- (3) 参加チームは、大学・高等専門学校・専門学校の単独チームは認めない。ただし、同一学校の選手が5名以内であれば認められる。
- (4) 外国籍選手の登録は1チームにつき3名以内とする。ただし、「JFAのプロサッカー選手の契約、登録および移籍に関する規則」の条件に該当する場合は、この3名を超えて登録できるものとするが、いずれの場合も、外国籍選手の登録人数の総数は、5名を超えてはならない。  
(準加盟チームは除く)  
※同一試合には、3名が同時に試合に出場することができる。ただし、1試合3名には交代要員も含まれる。
- (5) 公益財団法人日本サッカー協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについては、同一「クラブ」内のチームに所属する選手を、移籍手続きを行うことなく本大会に参加させることができる。  
この場合、同一「クラブ」内のチームで有れば、複数のチームから選手を参加させることも可能とする。  
ただし、適用対象となる選手の年齢は第二種年代のみとし、同一「クラブ」内の2種登録チームから選手を参加させることができる。第一種・シニアの年代の選手は適用対象外とする。  
ただし、二種登録選手は3名までエントリーを認め、3名が出場できる。
- (6) 参加資格に疑義のある場合は、あらかじめ所属地域サッカー連盟の意見を求めることとし、なお、疑いのある場合は、一般財団法人全国社会人サッカー連盟がこれを裁定する。
- (7) 参加選手は他のチームと二重登録されていないこと。
- (8) 予選から本大会に至るまでに、同一選手が異なるチームへ移籍後、再び同一大会に参加することはできない(公益財団法人日本サッカー協会「サッカー選手の登録と移籍等に関する規則第11条5」)。

## 7 参加チーム数とその数

参加チームは次のとおり8チームで行う。

- (1) 5県サッカー協会より各1チーム(5チーム)
- (2) 上記(1)に加え開催県より1チーム(広島県)
- (3) 開催県を除く前年度大会上位2県より各1チーム(岡山県、山口県)

## 8 大会形式

8チームをノックアウト方式にて全国クラブチームサッカー選手権出場チームを決定する。  
(全国大会中国地域出場枠:1チーム)

## 9 競技規則

競技規則大会実施年度の公益財団法人日本サッカー協会「サッカー競技規則」による。

## 10 競技会規定

### (1) 競技者の数

- ① 競技者の数:11名
- ② 交代要員の数:7名以内
- ③ 交代を行う事が出来る数:**7名以内**(※交代回数はハーフタイムを除き、3回までとする。)
- ④ **脳震盪による交代(再出場なし)の追加について**
  - a. 1試合において、各チームは最大1人の「脳震盪による交代」を使うことができる。
  - b. 「脳震盪による交代」は、その前に何人の交代要員が使われているかにかかわらず、行うことができる。
  - c. 「脳震盪による交代で入る交代要員」が使われたならば、相手チームは(脳震盪に限らず)いかなる理由であっても「追加の交代要員」を使うことができる。
  - d. 脳震盪で交代した選手で、脳震盪でなかったことが医師の診断書で証明できる場合に限り次戦以降の出場を認める。
  - e. 氏名が届けられた交代要員の数が「通常の交代」の最大数と同じである競技会(本大会)においては交代枠を使い切った後の「脳震盪による交代」は、通常交代で退いた競技者であっても再出場ができる。相手チームにも「追加の交代要員」の再出場ができる。

### (2) 役員の数

チームベンチに入ることができる役員の数:6名以内

### (3) テクニカルエリア

設置する。戦術的指示はテクニカルエリア内から、その都度ただ1人の人が伝えることができる。

### (4) 競技者の用具

#### ① ユニフォーム

- (ア) 大会実施年度の公益財団法人日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に則る。
- (イ) ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ソックス)は正の他に副として、正と色彩(濃淡)が異なり判別しやすいユニフォーム色彩を参加申込書に記載し、各試合に必ず携行すること。  
シャツ(FP・GK用共)の色彩は審判が通常着用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない。
- (ウ) シャツの前面・背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツの選手番号については、付けることが望ましい。
- (エ) ユニフォームの色・選手背番号は、参加申込締切日以降の変更を認めない。
- (オ) ユニフォームに他のチーム(各国代表、プロクラブチーム等)のエンブレム等が付いているものは、着用できない。
- (カ) ユニフォームへの広告表示については、公益財団法人日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみこれを認める。
- (キ) ソックスの上にテープやバンテージを巻く、あるいは、アンクルサポーター等を着用する場合、そのテープ等の色はソックスの色と同色とする。
- (ク) アンダーシャツは、シャツの各袖の主たる色と同じ色で、1色とする。または、シャツの各袖と全く同じ色の柄にする。
- (ケ) アンダーショーツおよびタイツは、ショーツの主たる色、または、ショーツの裾の部分と同じ色でなければならない。同一チームの競技者が着用する場合同色のものとする。

(コ) 各チームにはフィールド上に識別できるアームバンドを着用したキャプテンがいなければならない。チームが用意し色は単色で有ること、文字は「Captain」「C」に限定される。また代用としてテープや包帯を使用することも可能である。

## ② 装身具

一切の装身具の着用を禁止し、装身具を覆うテープの使用も不可とする。

## (5) 試合時間

- ① 試合時間:70分(前・後半35分)
- ② ハーフタイムのインターバル:原則として10分(前半終了から後半開始まで)
- ③ 試合時間内で勝敗が決定しない場合は、全ての試合においてペナルティーキック戦にて決定する。
- ④ ペナルティーキック戦に入る前のインターバル:1分
- ⑤ アディショナルタイム表示:実施する

## (6) その他

- ① 第4の審判員:任命する
- ② 負傷者の対応:主審が認めた場合のみ、最大2名フィールドへの入場を許可される。
- ③ チームベンチ:フィールド上本部からフィールドに向かって  
左側・・・組合せの上に記載されているチーム  
右側・・・組合せの下に記載されているチーム
- ④ 気象条件に応じて飲水タイム及びクーリングブレイクを設ける場合がある。

## 11 懲 罰

- (1) 本大会は、公益財団法人日本サッカー協会が定める懲罰規程に基づき本大会に係る懲罰問題を処理するため、大会規律委員会を設置する。
- (2) 主審により退場を命じられた選手及び役員(以下、選手等)は本大会の次の1試合出場を自動的に停止し、その後、(公財)日本サッカー協会「規約・規程」に従い、本大会規律委員会が懲罰を決定・適用する。  
ただし、本大会で出場停止が消化できない場合には、懲罰規程上の同一大会とみなす第32回全国クラブチームサッカー選手権大会もしくは直近の公式試合において適用されるものとする。  
なお、この場合の出場停止処分の情報についての異なる競技会間の伝達に関しては、当該処分の通知を受けた選手等及びその所属するチームが連帯して責任を負うものとする。
- (3) 警告による出場停止
  - ① 本大会で警告の累積が2回となった選手等は、本大会の次の1試合の出場を停止する。
  - ② 同一試合で2回の警告を受けて、退場処分となった選手等は、本大会の次の1試合の出場を停止する。  
この場合において、前項のただし書以降を準用する。
  - ③ 上記、①、②における警告は試合出場停止により処分されたものとし、累積されない。
  - ④ 警告の累積による出場停止処分および、警告の累積は本大会終了時をもって効力を失う。
- (4) その他、本大会における規律・懲罰に関するものは、公益財団法人日本サッカー協会「規約・規程」に従うものとする。

## 12 大会参加申込

- (1) 1チームあたり41名(役員11名、選手30名)を最大とする。  
参加申込した最大30名の選手の中から、各試合メンバー提出用紙提出時に選手最大18名を選出する。  
ベンチ入りする役員については参加申込した最大11名の中より6名を選出する。  
なお、役員のうち1名は監督を参加申込時に記載すること。  
監督が選手として出場しようとする場合は、選手に含まれていなければならない。
- (2) 参加チームは、「参加申込書」をチームが所属する県協会より公益財団法人広島県サッカー協会へ E-mail にて申し込むこと。その際、県協会長印は省略できるものとする。
- (3) 参加チームは、「プライバシーポリシー同意書」を PDF により、下記宛てに E-mail にて送信すること。

### 【送信先】

E-mail アドレス : [yoshikiohta0830@yahoo.co.jp](mailto:yoshikiohta0830@yahoo.co.jp)

宛 名 : 広島県社会人サッカー連盟 大会担当:太田美樹 (TEL:070-1305-7492)

- (4) 上記(2)、(3)の申込期限 2025年7月30日(水)必着
- (5) 上記(2)の申込締切以降の選手の変更は認めない。

### 13 参加料

参加チームは、参加料として1チーム当たり10,000円を下記振込み期限までに振り込むこと。なお、振込時には、チーム名(県)と担当者名を必ず記入すること。

- ・ 銀行名 : ゆうちょ銀行
- ・ 支店名 : 五一八(読み ゴイチハチ)支店 (店番 518)
- ・ 口座名 : 普通預金 50108861 記号15180
- ・ 口座名義 : (一社)中国サッカー協会 1種(社会人)委員会
- ・ 振込期限 : 2025年8月1日(金)

### 14 選手証

参加チームは、当該年度の公益財団法人日本サッカー協会の発行した電子登録証の一覧表(写真が登録されたもの)を印刷したものを持参すること。

### 15 表彰

- (1) 優勝・準優勝チームには、表彰状を授与する。
- (2) 表彰式は決勝戦終了後、試合会場で実施する。

### 16 交通・宿泊

- (1) 大会参加に要する経費は、全額参加者の負担とする。
- (2) 交通・宿泊手段は、全て参加チームにて手配すること。

### 17 傷害保険

大会会場において疾病・傷害が発生した場合、大会主催者側は応急処置以外、一切の責任を負わない。参加者は健康保険証を持参し、スポーツ傷害保険に加入していることが望ましい。

### 18 試合中の突発的理由で中止となった場合の取り扱い

- (1) 一時的に中断しておき、状況の改善を大会運営上許容できる範囲内で待機する。
- (2) 状況改善が期待できない場合、主審がマッチコミッショナー、大会運営責任者と協議して試合の中止を決定する。
- (3) 中止試合の取り扱いについては次のとおりとする。
  - ① 前半を終えていれば試合成立とし、その時点のスコアを採用するが、同点の場合はくじによる抽選で勝敗を決定する。
  - ② 前半を終える前であれば、ノーゲームとしてくじによる抽選で勝敗を決定する。

### 19 その他

- (1) 本大会の優勝チームは、第32回全国クラブチームサッカー選手権大会(9月27日～9月30日/福島県)に出場する権利を有する。
- (2) 大会規定に違反し、その他不都合な行為のあった時は、そのチームの出場を停止する。
- (3) 大会要項に規定されていない事項については、中国社会人サッカー連盟において、協議の上、決定する。
- (4) 本大会名義をチームの広告宣伝・営業等の目的で許可無く使用することを禁ずる。